



## インフルエンザの流行拡大を受け 県民等に感染拡大防止のための協力を依頼します

インフルエンザの定点当たりの患者数(87 医療機関における 1 週間当たりの患者数の平均値)が、第 4 週(1 月 21 日から 27 日まで)において 64.72 人と、平成 11 年に感染症法による届出が始まって以来、2 番目の規模となっています。※最高値は平成 17 年第 9 週の 76.28 人

このためインフルエンザの発生の予防とまん延の防止に向け、県民や事業主の皆様に対策への協力をお願いするメッセージを別紙のとおり発出します。

### 協力をお願いする趣旨

インフルエンザの感染拡大防止のためには、県民一人ひとりが「かからない」「うつさない」取り組みを行うことが重要であることから、県民や事業者に向けた対策への協力を依頼するメッセージを発出し、インフルエンザの発生の予防とまん延の防止を図っていく。

### 協力をお願いする内容

#### 1 県民の皆様へ

かからない、うつさないための対策

- ・ 流水や石けんを使ったの手洗い
- ・ 室内の適切な湿度(50%~60%)の保持
- ・ 具合が悪い場合の早めの医療機関の受診
- ・ マスク着用などの咳エチケットの実行 など

#### 2 事業主の皆様へ

- ・ 従業者の方が上記の対応がとれる環境の整備
- ・ 具合が悪い場合に無理をして仕事に来ることのないよう休みやすい体制づくり

しあわせ信州創造プラン 2.0(長野県総合 5 か年計画)推進中



レッドリボンとは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係  
(課長)西垣明子 (担当)阿部徹 笠原ひとみ  
電話 026-235-7148 (直通)  
FAX 026-235-7170  
E-mail hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp